

第19回 福島県障がい者技能競技大会

〔縫 製〕 競技課題

課 題 エ プ ロ ン 製 作

支給された裁断済の材料を用いて、下記図スタイルのエプロンを製作しなさい。
なお、首紐、腰紐は各自事前製作とします。大会当日は事前製作した首紐、腰紐
を持参すること。

1. 競技時間 2時間

2. 注意事項

- (1) 競技中、工具類の貸し借りは禁止する。
- (2) 支給材料は、材料の欠陥のない限り、再支給しない。
- (3) ミシンの調整は、各自で行うこと。途中でミシンの糸が切れた場合も含む。(指導者援助可能)
- (4) 指導者は、競技中決められた場所で待機し、本人からの申し出があった場合のみ口頭での援助を認める。
(ただし、公平に期するため、アドバイスを受けた回数により、減点方式をとらせていただきます。)

3. 仕 様

※端ミシンはすべて0.2cm以内とする。

- (1) 首紐、腰紐、3cmの出来上がり幅とし、首紐は二方に、腰紐は三方に端ミシンでステッチをかける。

(2) ポケット

ポケット口：①1cm折り、さらに2cm折って三つ折縫いとする。

②三つ折り縫いの線に合わせてレース付けをする。

ポケット付け：端ミシンとする。

※別紙図1、2を参照のこと。

- (3) 首紐は、見返しに挟み付けにする。(首紐の縫合部分を内側にする)

- (4) 袖ぐりは、1 c mで二つ折り縫いとする。
- (5) 脇は、1 c mで二つ折り縫いとする。
- (6) 裾は、1 c m折り、さらに 1.5 c m折って三つ折縫いとする。
- (7) ステッチの順序は、腰紐を挟み込み脇縫いの後、裾上げをする。
(腰紐の縫合部分を下向きにする)
- (8) 衿ぐり、袖ぐり、脇のステッチ幅は、0.8 c mとする。
- (9) 腰ひもは縫代の中に挟み込み周囲のステッチで押え、折り返しステッチでたたく。
- (10) 仕上げのアイロンをかける。

4. 支給材料

表布地 (ポプリン 裁断済 ポケット位置印済み 1 枚分)

【完成イメージ】



縫製技能競技使用用具一覧表

1. 競技者が持参するもの

品 名	規 格	数 量	備 考
縫製用具類一式 (ミシン等)	適 宜	適 宜	裁ばさみ・小ばさみ ものさし、ボビンケース、 ボビン、ミシン針、ミシン 糸（同系色）、チャコペン シル、「ステッチ定規」他
事前製作した首紐			1 本
事前製作した腰紐			2 本

2. 競技場に準備してあるもの

	品 名	規 格	数 量	備 考
設備	作業台		1 台	
用具	アイロン	家庭用スチームアイロン	1 台	
	アイロン台	大判 85×45	1 枚	敷布
材料	表布地	綿（水色）	1 枚分	裁断済み 袖ぐり脇と、見返しの長辺 部分はロック済み

	ミシン糸	ポリエステル糸 #60	1 個	家庭用
--	------	-------------	-----	-----

※使い慣れたアイロン、アイロン台を使用希望の方は持ち込み可能です。

審 査 基 準

- 1 首紐が、所定の位置についているか。
- 2 腰紐が、所定の位置についているか。
- 3 ポケットが、所定の位置についているか。
- 4 首紐が、寸法どおり出来上がっているか。
- 5 腰紐が、寸法どおり出来上がっているか。
- 6 端ミシンがまっすぐかけられているか。
- 7 着丈が、寸法どおり出来上がっているか。
- 8 バスト、裾が、寸法どおり出来上がっているか。
- 9 レースが、所定の位置についているか。
- 1 0 ポケットが、寸法どおり出来上がっているか。
- 1 1 ステッチが、指定どおりほどこされているか。
(襟ぐり、袖ぐり、脇)
- 1 2 縫い曲がり等がないか。
- 1 3 アイロンの仕上げが丁寧にできているか。
- 1 4 指導者からのアドバイスに頼らず製作できたか。

